

平成26年度 日出町各会計予算の概要

※ 一般会計予算について

平成26年度日出町一般会計当初予算案の総額は9,598,000千円であり、前年度当初予算と比較すると501,000千円、伸び率で5.5%の増額となりました。

本町の平成24年度決算は、町税では、年少扶養控除の廃止や企業の業績回復により、前年度から3.2%の増加となりました。また、地方交付税は減少したものの、臨時財政対策債や諸収入の増額により財政調整基金及び減債基金からの繰り入れを行なうことなく、実質収支において約2億円の黒字決算を確保することができました。

財政指標では、税収等の増加により経常一般財源が伸びたことから、経常収支比率は89.7%（県下18市町村中8位）と前年度からはやや改善したものの、財政の硬直化が進んでいる状況に変わりありません。（株）日本テキサスインスツルメンツ社日出工場の撤退による町税の大幅な減収が避けられず、本町の財政運営は、今後も地方交付税など国や県からの財源にさらに依存する状況が見込まれるため、少子高齢化による社会保障関連経費等の伸びを想定した健全な財政運営に努めていくことが求められています。

厳しい財政状況ではありますが、日出町の人口が昨年より減少傾向が続いている現状を打破し、人口3万人を目指すまちづくりを着実に推進するため、第4次日出町総合計画後期基本計画を基本としながら、全庁一丸となって、明るい展望の持てるまちづくりを推進していく予算編成といたしました。

歳入につきましては、町税を2,731,216千円、前年度対比62,458千円、2.2%の減少を見込んでいます。国による経済対策が実施されているものの、地方の景気回復にはまだ至っておらず、住民税や固定資産税が前年度を下回っており、その他の税についても大幅な増収は見込めない状況となっています。

地方交付税については、平成26年度地方財政計画において△1.0%となりましたが、税収の減少等により、普通交付税を2,100,000千円、特別交付税については、110,000千円とし、前年度と同額の予算計上としています。

地方譲与税は、105,001千円で前年度から5,000千円の減額としています。利子割交付金は、6,000千円、配当割交付金は、3,000千円、株式等譲渡所得割交付金は、700千円をそれぞれ計上しています。県が徴収して市町村に配分する地方消費税交付金については、消費税率が平成26年4月より5%から8%に引き上げられることにより、前年度対比50.0%増加の360,000千円を計上し、自動車取得税交付金は、税率の引き下げにより15,000千円、ゴルフ場利用税交付金は、1,000千円、地方特例交付金については、減収補てん特例交付金を14,000千円計上しております。

町債については、972,800千円、前年度対比13,900千円、伸び率で1.4%の増加となっています。暘谷駅の駅舎移転や自由通路等の整備を柱とする都市再生整備計画事業

が本格化することによる事業費の大幅な増加が主な要因です。

歳出に対応する財源を補てんするため、財政調整基金から447,031千円、減債基金から150,000千円、福祉事業充実のため地域福祉推進基金から15,159千円、学校教育充実のため日出町教育振興基金から16,262千円、世界農業遺産認定に伴う事業推進のため中山間ふるさと水と土保全対策基金から1,000千円を繰入金としてそれぞれ予算計上しております。

歳出につきましては、人件費などの義務的経費は5,029,264千円で前年度対比3.5%の増加となりました。義務的経費の歳出全体に占める構成比は52.4%となり、内訳は人件費が21,888千円、前年度対比1.1%減少、扶助費が183,229千円、前年度対比9.9%の増加、公債費が10,522千円、前年度対比1.1%の増加となりました。扶助費が増加した主な要因は、消費増税に伴う臨時福祉給付金事業や子育て世帯臨時特例給付金事業の実施や障がい者自立支援給付費の増額によるものです。

投資的経費の総額は、1,226,804千円で前年度対比24.2%の大幅な伸びとなりました。これは、暘谷駅周辺整備を行なう都市再生整備計画事業が前年度から394,582千円増加したことが主な要因となっています。

その他の経費の総額は、3,341,932千円で前年度対比90,414千円、伸び率で2.8%の増加となりました。物件費において、社会保障・税番号制度導入のためのシステム改修費、給食センター調理配送業務委託費及び農地基本台帳システム導入費等により128,718千円、前年度対比12.8%の増加、繰出金が45,324千円、前年度対比で5.3%の増加となりました。また、補助費は別杵速見地域広域市町村圏事務組合における藤ヶ谷清掃センター更新事業や杵築速見環境浄化組合におけるし尿処理施設改造事業の完了により88,149千円、前年度対比6.7%の減少となりました。

歳出の主な事業としては、「人」が輝く施策として、障がい者の自立支援給付事業、高齢者や乳幼児の疾病予防事業、生活困窮者の支援事業などの福祉施策を継続しつつ、子どもや妊婦等に対する任意の予防接種費用の一部助成を新たに実施することでさらなる充実を図り、地域で誰もが心豊かに安全・安心して暮らせるまちを目指した予算編成としています。

また、町民の健康づくりのため、子宮頸がんや胃がん等のがん検診事業を継続して実施するとともに、さらなる受診率向上を図るため積極的に個別勧奨を行ないます。また、心身の健康の増進と豊かな人間形成のために食育の推進にも取り組みます。

「人」を育てる施策としては、消費税率引き上げに伴う子育て世帯の負担軽減を目的に臨時特例給付金を新たに支給することとし、子育て世帯への総合的な支援のため保育、医療費助成、児童虐待防止対策などを継続して実施していきます。

学校環境の改善を図るため、小中学校のトイレの洋式化や施設の修繕を積極的に進めるとともに、地域のニーズを反映させ信頼される学校づくりのため、大神中学校において学校運営協議会を発足させることとしています。また、致道館や図書館にある古文書の調査や分析を行ない、保存・活用に努めていきます。

「人」を守る施策として、年次計画により消防団積載車の更新や防災行政無線の整備を進

めるとともに、災害時における備蓄用備品の充実、避難用階段の設置及び防災士のさらなる育成等に努め、安全・安心なまちづくりを進めていきます。

「自然」と生きる施策として、使用済み小型電子機器の回収を実施し、貴重な金属の再資源化を図ります。また、生ごみ処理機の購入や合併処理浄化槽設置に対する補助を継続し、自然環境の保全や生活環境の維持改善に引き続き取り組んでいきます。

「ふれあい」を広げる施策では、人口増加に向けた移住・定住促進を図るため、住宅の新築または新築住宅を購入した世帯や転入し民間賃貸住宅に引っ越してきた子育て世帯に対して移住・定住報奨金を支給するための予算措置をしています。また、日出町をPRする雑誌の発行に引き続き取り組むとともに、ホームページの更新を行ない情報発信の強化に努めてまいります。さらに、納税に対する利便性を図るため、コンビニでの支払いが可能となるシステムの導入を予定しています。

国際交流の推進では、国際社会の中で活躍する人材育成のため、小中学校に外国語指導助手の招致を図る外国語活動推進事業や、立命館アジア太平洋大学など留学生との農業体験交流や食文化交流を引き続き実施し、異文化体験や地域の活性化につながる予算を計上しております。

「活力」を育てる施策では、農林業振興対策として、国東半島宇佐地域が世界農業遺産に昨年認定されたことを追い風として「農産物への付加価値」、「ブランド力の強化」を重点活動項目とし農業と地域の活性化に取り組んでいきます。町の独自事業として、農地流動化や経営安定支援に向けた「経営規模拡大チャレンジ支援事業」やさらなる生産品目の充実や品質の向上、地産地消の推進と農家の所得向上のための「小規模ハウス設置事業」に引き続き取り組んでいきます。これまでの取り組みにより効果がみられる有害鳥獣対策についても、捕獲報奨金、電気柵購入補助費等を予算計上し、継続していきます。また、畜産防疫管理体制の充実のため、家畜に対する予防接種や検査費用への一部助成を新たに始めます。

水産業の振興対策では、近年減少している城下かれいの漁獲高を増やすため、藻場の再生事業に加え、さらなる取り組みとして町独自に稚魚を育成・放流する事業に取り組んでいきます。また、水産業の活性化として、新たなブランドとして期待される鱧の普及促進を図るため、商品開発や情報発信さらに販路開拓に取り組んでいきます。また、施設の長寿命化を図り計画的な更新を行なうため、漁港・漁場施設の機能診断及び老朽化診断調査費用を計上しています。

商工業の振興対策では、商店街の空き店舗解消対策として、新規出店者に対する店舗改装費や賃借料に対して助成し、商店街の再生・活性化に取り組んでいきます。

観光振興では、帆足萬里の私塾である西嶋精舎跡地の周辺整備事業や第二次世界大戦時に旧日本海軍により開発された人間魚雷「回天」の基地周辺を歴史的遺産として後世に残すため公園として整備するための予算を計上しています。また、JRによる大型キャンペーンに向けた観光情報の発信に積極的に取り組みつつ、城下かれい祭り、ザビエルの道ウオーキング大会、日本風景街道ウオーキングコース準備委員会などの運営費に引き続き予算計上し、交流人口の拡大に向けた積極的な施策を展開していきます。

「活力」を支える施策では、中心市街地としての「まちの顔」となる暁谷駅周辺整備を「都市再生整備計画事業」として進めており、平成26年度は自由通路工事や駅ホームの拡幅工事におけるＪＲ九州との協定や駐車場用地購入費などに予算を計上しています。また、平成26年度中の完成を予定している日出城址を中心とした歴史的風情のある街並みを活かし、景観整備や歴史的建造物の保存を目的とした「街並み環境整備事業」では、致道館の復元、周辺道路の電線地中化、道路の美装化及び公園・駐車場の整備に関する経費を予算計上しています。

道路整備においては、国の補助金を活用した活力創出基盤整備総合交付金事業として、内野深江港線、二本榎弥四郎線、笹尾松ヶ鼻線の整備や舗装及び橋梁の補修を計画的に進めていきます。単独事業としては、太田豊岡駅前線、辻ノ尾千騎線、丸尾線、荒平線、大神瀬ノ上線等の継続事業に加え、藤原地区会下線と大神地区原山東西線を新規路線として予算計上し、地域交通網の整備を促進していきます。

※ 国民健康保険特別会計予算について

平成26年度日出町国民健康保険特別会計当初予算案の総額は、3,306,492千円であり、前年度当初予算に比べ116,815千円、3.7%の増加となりました。

増額の主な理由は、保険給付費及び後期高齢者支援金並びに保険財政共同安定化事業拠出金が増えたためです。

歳入につきまして、保険税収入が前年度対比6.2%、38,614千円減額の584,090千円、国庫支出金は前年度対比2.6%減少の808,458千円を計上しています。

退職者被保険者の医療費等に係る療養給付費交付金につきましては、団塊の世代の国保加入に伴って前年度対比2.5%増加の200,129千円となっています。また前期高齢者交付金につきましては、前々年度の精算を踏まえて前年度対比17.6%増加の1,020,255千円を計上しています。

一般会計繰入金は、前年度対比2.3%増加の142,481千円を計上しています。国保財政調整基金の取り崩しはありません。

歳出につきまして、保険給付費は前年度対比1.6%増加の2,279,230千円となり、35,229千円の増額を見込んでいます。後期高齢者支援金は前年度対比16.6%増額で、54,244千円増加の380,126千円を計上しています。共同事業拠出金につきましては、前年度対比5.2%増加で、20,461千円増額の417,576千円を計上しています。

保健事業費につきましては、前年対比8.9%減少で、2,962千円減額の30,266千円を計上しています。

※ 簡易水道特別会計予算について

平成26年度日出町簡易水道特別会計予算案の総額は、歳入歳出それぞれ11,890千円で、前年度当初予算と比較すると4,928千円の減となりました。これは、本年度建設改良費を計上してないためです。主な歳出としては、水質検査手数料が1,491千円、修繕料が510千円、上水道事業への徴収事務委託料が368千円となっています。歳入については、水道料金8,510千円を計上し、不足する3,324千円は一般会計繰入金で財源措置をしています。

※ 公共下水道事業特別会計予算について

平成26年度日出町公共下水道事業特別会計当初予算案の総額は868,323千円であり、前年度当初予算と比較すると95,986千円の減、伸び率は△10%となりました。これは、施設整備費が減額になったことが主な理由です。

歳入については、受益者負担金7,738千円、下水道使用料213,000千円、国庫補助金118,500千円、県支出金1,216千円、下水道事業債232,200千円、一般会計繰入金等295,669千円となっています。

歳出については、汚水管布設等の面整備工事に伴う施設整備費として86,271千円、日出町浄化センター水処理施設増築工事に伴う施設整備費として182,126千円を計上しています。また、約4,850世帯から排出される汚水を処理するため、日出町浄化センター及び洲崎汚水中継ポンプ場の維持管理費に141,704千円、その他事業に伴う経費として31,021千円を計上しています。

また、昭和51年度からの公共下水道事業に伴う借入金の元利償還金として427,201千円を計上しています。

※ 漁業集落排水事業特別会計予算について

平成26年度日出町漁業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は40,932千円であり、前年度当初予算と比較すると4,917千円の増、伸び率は13.7%の増加となりました。

伸び率増の主な理由は、浄化センター管理費及び償還金の増額によるものです。

歳入については、下水道使用料9,600千円、資本費平準化債6,500千円、一般会計繰入金等24,832千円となっています。

歳出については、約290世帯から排出される汚水进行处理するため、日出町大神漁業集落浄化センター管理費に21,332千円を計上しています。

また、平成元年度からの漁業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として、19,600千円を計上しています。

※ 農業集落排水事業特別会計予算について

平成26年度日出町農業集落排水事業特別会計当初予算案の総額は40,616千円であり、前年度当初予算と比較すると289千円の増、伸び率は0.7%の増加となりました。

歳入については、下水道使用料9,700千円、資本費平準化債5,500千円、一般会計繰入金等25,416千円となっています。

歳出については、約280世帯から排出される汚水进行处理するため、原山浄化センターの管理費に19,116千円を計上しています。

また、平成5年度からの農業集落排水施設整備事業に伴う借入金の元利償還金として21,500千円を計上しています。

※ 介護保険特別会計予算について

(保険事業勘定)

平成26年度は、第5期介護保険事業計画の最終年度である3年目となり、事業計画は順調に推移していますが、急速な少子高齢化の進行に伴う介護サービス利用件数・介護給付費が年々増加する中、介護基盤の整備等により、介護保険財政を取り巻く環境は厳しさを増している状況にあります。平成26年1月1日現在、65歳以上の第1号被保険者は7,428名で対前年比265名(3.5%)増加していますが、要介護(要支援)認定者は1,420名で対前年比△42名(2.9%)と減少しています。地域支援事業では、要介護状態・要支援状態になることを予防するために、多様なサービスを提供する事業を引き続き実施していきます。

平成26年度日出町介護保険特別会計保険事業勘定の当初予算案の総額は、2,448,474千円で、前年度当初予算対比14,647千円、0.6%の増となりました。

歳入では、保険給付費の財源として第1号被保険者保険料451,876千円、国庫負担金422,655千円、調整交付金157,791千円、支払基金交付金679,960千円、県

支出金 339,364 千円を計上しています。地域支援事業費の財源として、第 1 号被保険者保険料 13,901 千円、国庫補助金 21,376 千円、支払基金交付金 9,546 千円、県支出金 10,685 千円を計上しています。また、一般会計繰入金として、329,854 千円を計上しています。

歳出では、一般管理費として 2,936 千円、要介護認定事務費 23,150 千円、保険給付費 2,344,728 千円を計上し、保険給付費の内訳としては介護サービス等諸費が 2,049,596 千円、予防サービス等諸費が 143,686 千円、審査支払手数料 2,783 千円、高額サービス等諸費が 52,771 千円、特定入所者介護サービス費が 95,892 千円となっています。また、地域支援事業費として 66,199 千円計上しています。

(介護サービス事業勘定)

平成 25 年 10 月から地域ケア会議を開催し、要支援認定を受けた高齢者の生活課題や支援内容を検討しています。この会議では、専門職種から適正な支援内容を助言してもらい、高齢者が認定から卒業して自立した在宅生活が送れるように介護予防に取り組んでいます。

しかしながら、高齢者の増加に伴い、新たな要支援認定者が増えることが推測されますので、平成 26 年度日出町介護保険特別会計介護サービス事業勘定の当初予算案の総額は 19,803 千円と、前年度当初予算対比 376 千円 1.9% の増となりました。

歳入では、サービス収入として介護予防給付費収入を 14,570 千円計上し、一般会計繰入金を 5,229 千円計上しています。歳出では、一般管理費を 14,113 千円、また、介護予防サービス計画作成委託費を 5,688 千円計上しています。

※ 後期高齢者医療特別会計予算について

平成 26 年度日出町後期高齢者医療特別会計当初予算案の総額は 291,530 千円であり、前年度対比 6.0% の増加で、16,414 千円の増額となりました。

増額の主な理由は、後期高齢者医療広域連合納付金の負担が増えたためです。

歳入については、後期高齢者医療保険料は前年度対比 7.7% の増加で、15,544 千円の増額で 217,374 千円、督促手数料は前年度とほぼ同額であり、一般会計繰入金については前年度比 1.2% の増加、862 千円の増額で 73,779 千円となっています。

歳出については、一般管理費は 3 千円減の 1,123 千円、後期高齢者医療広域連合納付金は前年度比 6.0% 増加、16,413 千円の増額で 290,093 千円を計上しています。

※ 水道事業会計予算について

平成26年度日出町水道事業会計当初予算案の収益的収入及び支出は、それぞれ402,160千円であり、前年度と比較すると29,482千円の増額となります。

収益的収入増額の要因は、会計制度変更により長期前受金戻入益29,402千円の計上したためです。その他の収入につきましては、前年度決算見込額を勘案して計上しています。

収益的支出では、前年度比較で営業費用を1,670千円の増、営業外費用を1,978千円の減とし、特別損失については会計制度変更により、その他特別損失（賞与等の引当金繰入）の計上により7,572千円の増となっています。予備費については、収支差額の30,245千円を計上しています。

資本的収入及び支出については、収入として1,506千円を計上しています。それに対する支出は227,703千円を計上しており、内訳は小田城浄水場3号配水池築造のための工事請負費126,000千円を含む建設改良費146,001千円、企業債償還金81,702千円となっています。

なお、資本的収入が支出に対して不足する額226,197千円は、過年度分消費税及び地方消費税収支調整額3,981千円、当年度分損益勘定留保資金144,638千円、減債積立金77,578千円で補てんします。

平成26年度 日出町一般会計及び特別会計予算総括表

(単位：千円、%)

会 計 区 分	平成26年度 当初予算額	平成25年度 当初予算額	増 減 額	対前年度 伸率
一 般 会 計	9,598,000	9,097,000	501,000	5.5
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	3,306,492	3,189,677	116,815	3.7
簡 易 水 道 特 別 会 計	11,890	16,818	△ 4,928	△ 29.3
公 共 下 水 道 事 業 特 別 会 計	868,323	964,309	△ 95,986	△ 10.0
漁 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	40,932	36,015	4,917	13.7
農 業 集 落 排 水 事 業 特 別 会 計	40,616	40,327	289	0.7
介護保険特別会計（保険事業勘定）	2,448,474	2,433,827	14,647	0.6
介護保険特別会計（サービス勘定）	19,803	19,427	376	1.9
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	291,530	275,116	16,414	6.0
総 合 計	16,626,060	16,072,516	553,544	3.4

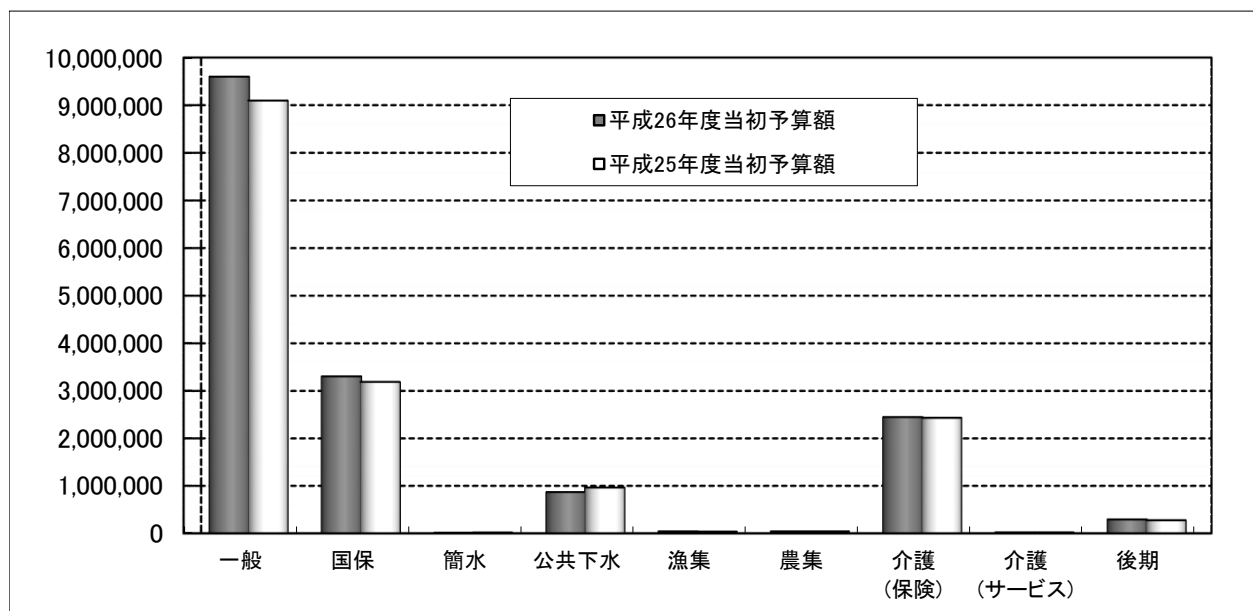
平成26年度 企業会計予算(日出町水道事業会計)

(単位：千円、%)

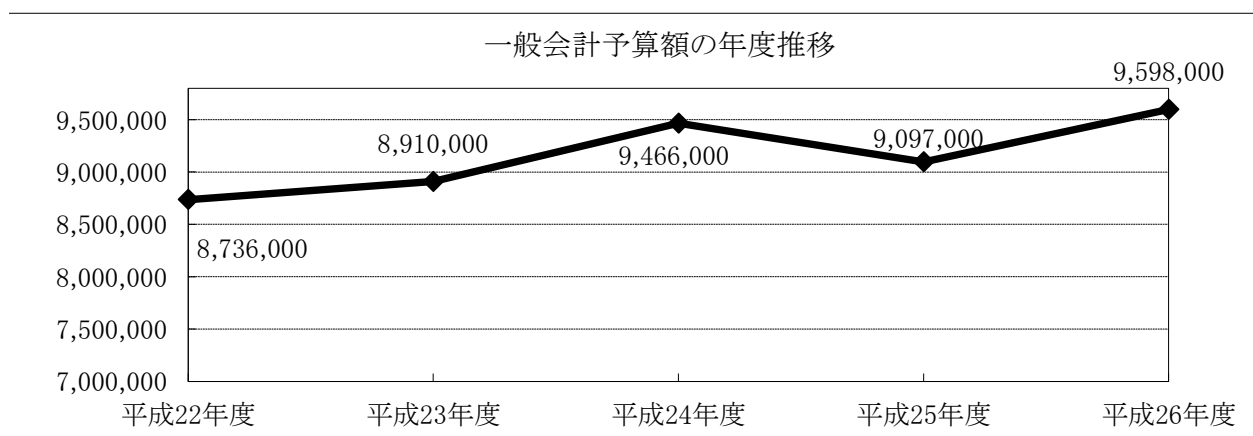
区 分	平成26年度当初予算額		平成25年度当初予算額		増 減 額	
	歳入額(イ)	歳出額(ロ)	歳入額(ハ)	歳出額(ニ)	(イ)－(ハ)	(ロ)－(ニ)
第3条	402,160	402,160	372,678	372,678	29,482	29,482
第4条	1,506	227,703	1,506	176,499		51,204
計	403,666	629,863	374,184	549,177	29,482	80,686

※第4条関係財源不足額は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,981千円、当年度分
損益勘定留保資金144,638千円、減債積立金77,578千円で補てん

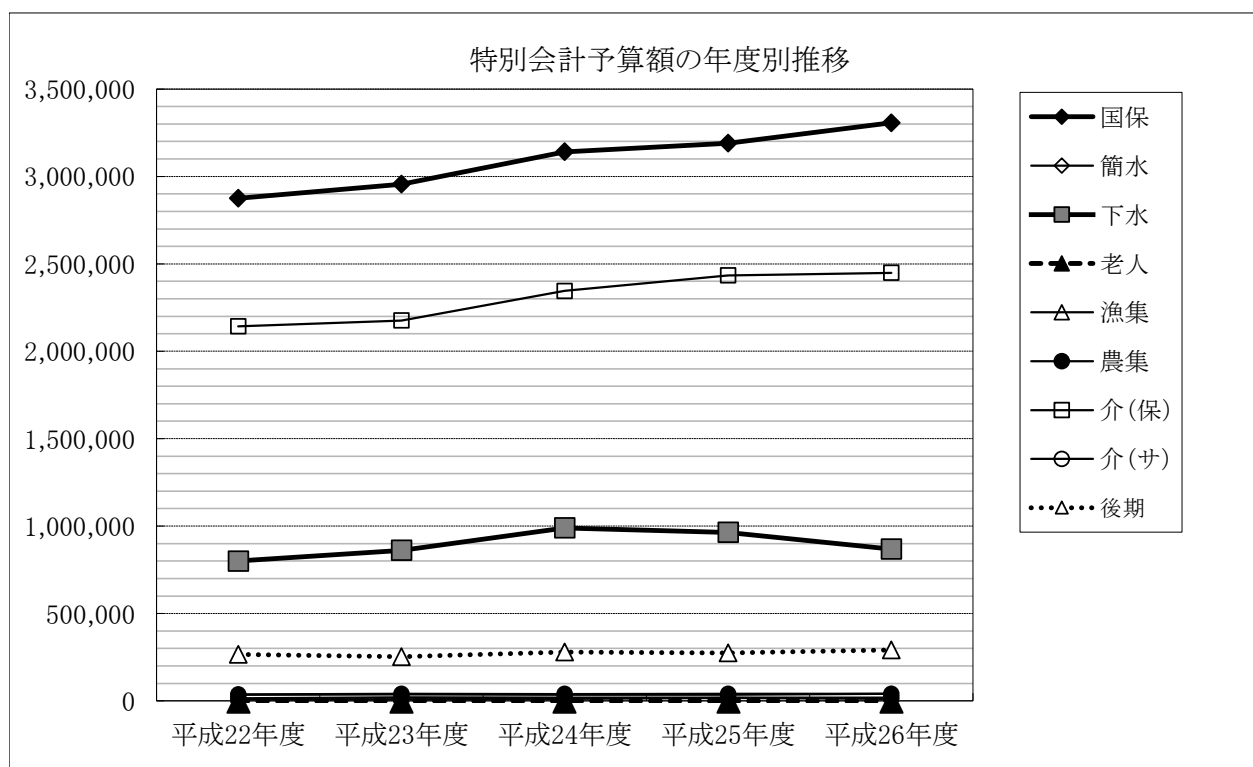
(単位:千円)



(単位:千円)



(単位:千円)



平成26年度 日出町一般会計歳出予算性質別調

歳出予算総額 9,598,000 千円 [伸率 5.5%]

① 義務的経費 構成比率 52.4%

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減 額	対前年度伸率
人 件 費	2,012,923	2,034,811	△ 21,888	△ 1.1
扶 助 費	2,026,351	1,843,122	183,229	9.9
公 債 費	989,990	979,468	10,522	1.1
計	5,029,264	4,857,401	171,863	3.5

② 投資的経費 構成比率 12.8%

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減 額	対前年度伸率
普 通 建 設 費	1,223,080	984,355	238,725	24.3
災 害 復 旧 費	3,723	3,723		
失 業 対 策 費	1	3	△ 2	△ 66.7
計	1,226,804	988,081	238,723	24.2

③ その他経費 構成比率 34.8%

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度	平成25年度	増 減 額	対前年度伸率
物 件 費	1,133,742	1,005,024	128,718	12.8
維 持 補 修 費	56,267	51,856	4,411	8.5
補 助 費 等	1,219,538	1,307,687	△ 88,149	△ 6.7
繰 出 金	899,617	854,293	45,324	5.3
投 資 及 び 出 資 金				
貸 付 金	1,302	1,302		
積 立 金	1,466	1,356	110	8.1
予 備 費	30,000	30,000		
計	3,341,932	3,251,518	90,414	2.8

平成26年度 特別会計 繰出金状況

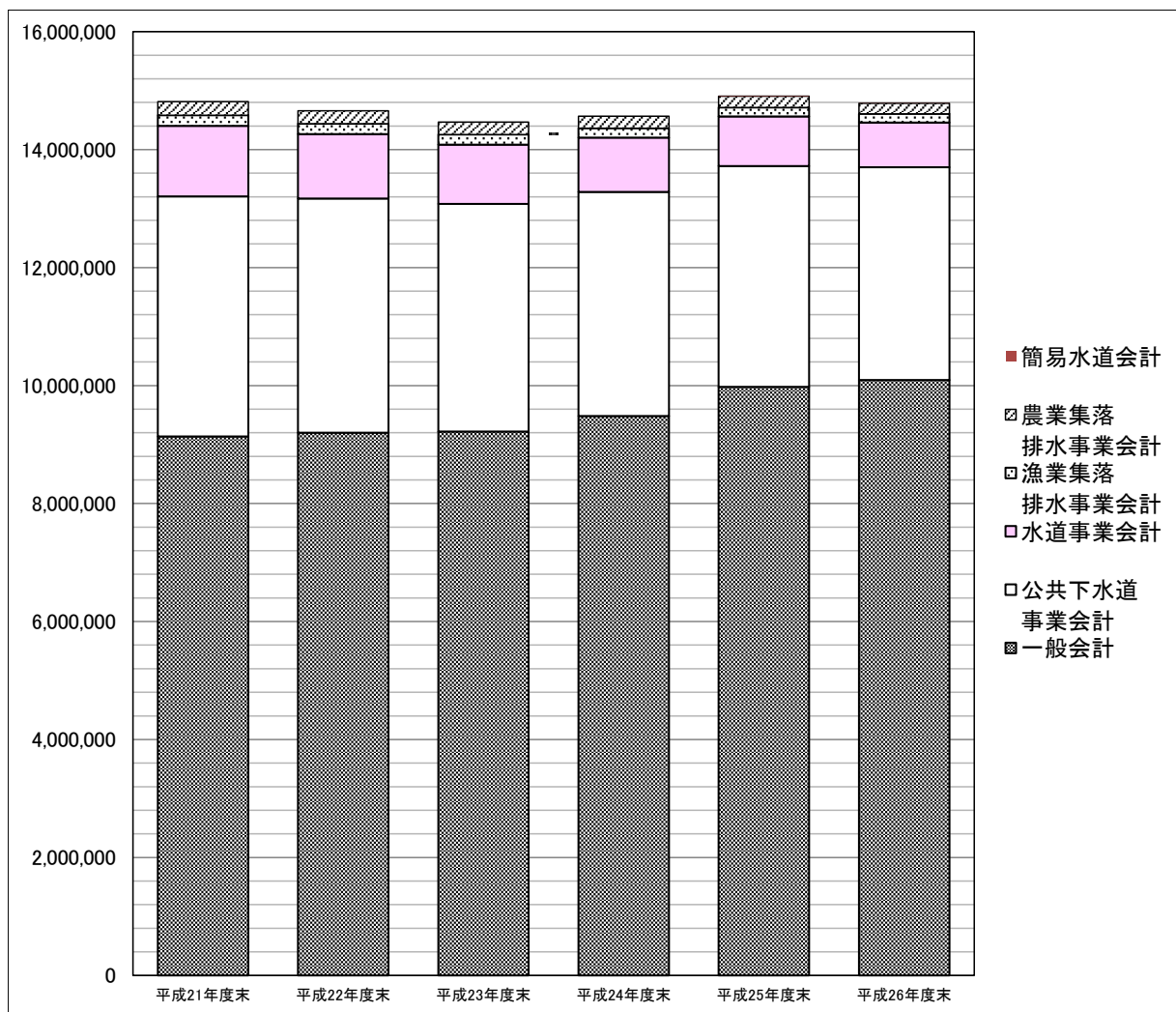
(単位：千円、%)

	平成26年度	平成25年度	増 減 額	対前年度伸率
国民健康保険 特別会計	142,481	139,315	3,166	2.3
簡易水道特別会計	3,324	2,754	570	20.7
公共下水道事業 特別会計	294,362	259,629	34,733	13.4
漁業集落排水 事業特別会計	24,825	21,008	3,817	18.2
農業集落排水 事業特別会計	25,409	25,820	△ 411	△ 1.6
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	329,858	327,069	2,789	0.9
介護保険特別会計 (サービス勘定)	5,229	5,381	△ 152	△ 2.8
後期高齢者医療特別会計	73,779	72,917	862	1.2
水道事業会計	300	300		
合 計	899,567	854,193	45,374	5.3

年次別地方債現在高の状況

(単位:千円)

区分 年度	一 般 会 計	公 共 下 水 道 事 業 会 計	水道事業会計	漁 業 集 落 排水事業会計	農 業 集 落 排水事業会計	簡易水道会計	合 計
平成21年度末	9,139,145	4,067,494	1,196,036	181,036	229,057		14,812,768
平成22年度末	9,200,157	3,969,304	1,092,406	174,656	220,396		14,656,919
平成23年度末	9,221,954	3,855,848	1,007,585	167,841	211,284		14,464,512
平成24年度末	9,485,529	3,796,739	920,699	160,553	201,665		14,565,185
平成25年度末 (見込)	9,978,162	3,742,293	840,977	152,585	191,568	5,500	14,911,085
平成26年度末 (見込)	10,094,057	3,606,793	759,275	143,885	180,968	5,500	14,790,478



平成26年度 別杵速見広域圏及び杵築速見広域圏事業負担金状況

(単位：千円、%)

	平成26年度	平成25年度	増 減 額	対前年度伸率
別 杵 速 見 広 域 圏 事 業 負 担 金				
経 常	2,299	1,965	334	17.0
介護認定審査会 (介護特別会計)	4,499	4,542	△ 43	△ 0.9
葬 祭	12,018	10,378	1,640	15.8
ゴ ミ	81,619	156,224	△ 74,605	△ 47.8
小 計	100,435	173,109	△ 72,674	△ 42.0
杵 築 速 見 広 域 圏 事 業 負 担 金				
し 尿	84,513	110,546	△ 26,033	△ 23.5
消 防	347,518	377,688	△ 30,170	△ 8.0
小 計	432,031	488,234	△ 56,203	△ 11.5
合 計	532,466	661,343	△ 128,877	△ 19.5

各種基金の状況

(単位：千円)

基金名	H24年度末現在高	H25年度中の増減(見込)		H25年度末現在高 (見込)
		積立額	取崩額	
財政調整基金	1,118,772	剰余金 77,592 予算 500 利子 78,092 計	184,813	1,012,051
減債基金	556,954	剰余金 70,000 予算 300 利子 70,300 計	150,000	477,254
教育振興基金	44,448	予算 100 利子 100 計	28,278	16,270
地域福祉推進基金	175,499	利子 200	28,940	146,759
中山間ふるさと水と土 保全対策基金	5,332	利子 5	2,000	3,337
土地開発基金	223,357	土地 17,735 現金 △ 17,735 利子 100 計 100		223,457
まちづくり基金	26,571	予算 4,250 利子 50 計 4,300	10,000	20,871
公共施設整備基金	280,040	予算 21,740 利子 200 計 21,940		301,980
計	2,430,973	175,037	404,031	2,201,979

